令和７年度　公の施設の指定管理者における業務状況評価

施設名	七飯町大沼国際セミナーハウス及び七飯町大沼森林公園	所管課	政策推進課

１　施設の概要

指定管理者名	一般財団法人　北海道大沼国際交流協会
指　定　期　間	令和　６　年　４　月　１　日　～　令和　９　年　３　月３１日
施　設　所　在　地	七飯町字大沼町１２７番地１

２　施設の利用状況

①　年間利用者数	・七飯町大沼国際セミナーハウス ９，９００人（昨年度１０，３６８人） ・大沼森林公園 １２，７７１人（昨年度２５，２６７人）
②　利用者の意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況（時期・方法・回答数・調査結果等） 令和７年度は６４件の回答があり、総合評価において、大変満足、満足であるとの回答が全体の約８８％を占めている。
	○利用者からの苦情・要望とその対応 なし
②　その他特記事項	

３　令和７年度業務評価

項　目	評価	状　況　説　明
①　適切な管理運営の確保	A [B] C D	計画達成のため、設備機器の管理、草刈、除雪などの施設環境を維持するとともに、暖房費等の経費の節減及び維持管理に努めている。
②　利用者サービス等の維持向上	A [B] C D	インターネットでの施設利用申込やイベント参加申込の機能を整備するなど、利用者サービスの向上を継続的に実施。また、協会賛助会員に向けて割引制度の導入、お茶・コーヒーのサービス、コワーキングスペースの無償提供を行うなど、賛助会員の増加に努めた。
③　利用実績	A [B] C D	大沼森林公園の利用者数は、大沼日和が終了した影響で昨年度より減少した。また、セミナーハウスの利用者数は微減となっているものの、個人短期利用等への無料開放やＳＮＳでの情報提供の強化などの利用促進に向けた取組みを積極的に行うことで利用件数は増加している。
④　現地調査	A [B] C D	適時、管理状況の確認を行っている。施設内だけでなく、森林公園内の危険木の見回りについての状況などの報告も随時受けている。
総 合 評 価	A [B] C D	年間を通じ、適切な管理運営が行われていた。 管理運営においては暖房費節減等の経費削減の実施、事業においても利用促進のための工夫に努めている。 また、施設の老朽化による修繕箇所が増加しているが、町予算で対応できない部分を財団予算での施設修繕も実施するなど町への貢献についても評価できる。

【評価の目安】Ａ：仕様書及び事業計画書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
Ｂ：概ね仕様書及び事業計画書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
Ｃ：仕様書及び事業計画書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力及び改善が必要なもの
Ｄ：管理運営が適正に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの